

# 青春スクロール

第 2 章

七

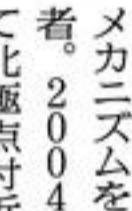


祭の騎馬靴では祭  
間。ラリシテも7段  
「と懐かしむ鳥海

摩高校の卒業生は、学術分野でも活躍する。  
大名誉教授で海洋研究開発  
海洋地球生命史研究分野長  
黒海光弘(67、1965年  
II複雑地球科学IIは入学当  
成績は中の下だったが、卒

事にも真剣 學術

、日本  
あつた  
いが、  
代の経  
もでき  
もしれ  
元九大



北大の学生時代（幌）の教員時代 目の北海道生活



で北星学園大教授  
66、66年卒）＝気  
、深海底を掘つて  
球規模の気候変動  
探る研究の第一人  
年には世界で初め  
この海底を掘削し  
ら、集中すれば何  
自信がついたから  
」と話す。

た。高校時代は  
ゲル部。週末は  
に行き、八ヶ岳  
つた。「横浜翠  
は山岳部があり、  
ならずで悔しか  
プラズマ研究（

「ソンターブオー  
授業の後に丹沢  
や谷川岳にも登  
風高、湘南高に  
母校での創部  
った」



A black and white portrait of Professor Shigeo Sugiyama. He is a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is smiling and looking towards the camera.

多摩高の部活は延べ  
14、文化系同好会が  
が入部し、兼部もい  
年100%を超す。文

のはギターアンサンブル、吹奏楽、合唱、軽音楽。開校時から続く合唱部は受賞歴が多く、2013年度の青少年読書感想文全国コンクールの課題図書「歌え！多摩川高校合唱部」（本田有明著、河出書房新社）のモデルになった。

部だったが「部員年に1回出せたか先生が生徒を子どもだったので『自分でければ』という気と懐かしむ。